

## 会議概要記録

件名	令和2年度 第2回鹿児島市健康増進計画推進検討委員会	作成課	保健所 保健政策課
日時	令和3年3月24日（水）14時～15時		
場所	市役所西別館1階 東部保健センター講堂		
出席者	委員 20名（欠席6名） 健康づくりの普及に係る団体の代表者14名、公募委員3名、行政の代表者3名		
市出席者	事務局：3名 保健政策課長、健康づくり係長、係員		
会次第	<p>1 開会 ・委員の交代について</p> <p>2 議事 (1) 第2回鹿児島市地域・職域連携推進専門部会について (2) 受動喫煙防止対策について ・令和2年4月1日より全面施行後の状況 (3) かがしま市民すこやかプランについて ① 栄養・食生活の分野について ・成人の肥満者の増加に対し、児童でも肥満度35%以上が年々増加傾向 ② 「健康ニュース」の情報発信</p> <p>3 報告</p> <p>4 その他</p>		
主な 決定事項	<p>○ 第2回鹿児島市地域・職域連携推進専門部会について【了承】</p> <p>○ 受動喫煙防止対策について【了承】</p> <p>○ かがしま市民すこやかプランについて【了承】</p> <p>○ 報告【了承】</p>		
○主な意見 →事務局等	<p><b>2 議事</b></p> <p><b>(1) 第2回鹿児島市地域・職域連携推進専門部会について</b> 【委員】令和2年度従業員の健康に関する取組についての調査について、コロナの影響により医療機関で健診の受診ができなかったことはあったか。 →【事務局】質問設定に入れていなかったため、現状を把握していないところである。</p> <p><b>(2) 受動喫煙防止対策について</b> 【委員】喫煙者の調査をしたところ、7割は保険対象になるが、3割は喫煙期間が短いなどの理由により、診断名がつかないため保険対象にならない。3割の人こそかかりつけ薬局の薬剤師に相談してもらいたい。喫煙がCKDに及ぼす影響について周知していきたい。 【委員】事務局は禁煙の対策について、市教育委員会や市PTA連合会と連携している取組みはあるか。 →【事務局】現在、主な取組みはないところである。 【委員】鹿児島大学の学校薬剤師によって、教育学部（今後教員になる可能性）の学生に対して、令和4年度から禁煙、薬物の講話を始める予定。</p> <p><b>(3) かがしま市民すこやかプランについて</b> 【委員】肥満度35%以上の児童の尿糖の陽性者数も示してもらいたい。 【委員】家庭における指導も重要である。また、小学校から中学校は給食の量は増えるが、給食時間は増えないため早食いの習慣になっていることが懸念される。給食時間の検討をお願いしたい。さらに、自由に遊べる公園が少ないと思うため、運動する機会の減少につながることから市として検討してもらいたい。 →【委員】給食の時間は法律で決まっていないが、職員の勤務時間によって、子どもが学校にいられる時間が決まっており、限られた時間の中で給食時間を増やすことは何かを減らさない限り現状では難しいところである。</p>		

【委員】低学年時に小児生活習慣病予防検診の受診勧奨をおこない、肥満の早期改善につなげていく必要と幼児期からの家庭の食事は大切である。男性の肥満が増えているが、肥満がなぜ身体に良くないのか、子どもの頃からの普及啓発は大切である。また、食事や運動のアプリなどを利用することで体重減少につながるのではないかと。

### 3 報告

- ・ 第二次鹿児島市健康増進計画「かごしま市民すこやかプラン」の計画期間の延長について国、県の健康増進計画の期間延長を受けて、本市計画も同様に1年間延長する。